

茨城県初「英語でタグラグビー教室」

5月10日(月) 9時～12時 茨城県笠間市立友部第二小学校

ラグビーワールドカップ2019日本大会を成功に導いた徳増浩司氏が始めたプロジェクト「Next Step」が初の都外へ。
ネイティブスピーカーのコーチが、タグラグビー教室を友部二小で開催し、5年生が「スポーツを通じた国際交流」「グローバルコミュニケーション」を学びます。

とくます こうじ



講演会「あきらめない気持ちを持ち続けること」
(都内開催時の様子)



英語でタグラグビー(都内開催時の様子)



小学5年生が、体育の学習で親しんだタグラグビーと日頃から学習している英語を組み合わせながら楽しく活動します。見どころは3つ。

- ① 英語のネイティブスピーカーによる直接指導を受けられること。
- ② 本教室が、初の都外開催、初の茨城県開催であること。
- ③ 子どもたちがSDGsの視点から自分たちの学習を見直すこと。

<主な日程>5月10日(月)
9:15 講演 体育館 45分
10:20 実技① 校庭 45分
11:15 実技② 校庭 45分
12:00 写真撮影、終了

- ①ネイティブスピーカーのコーチ陣が、簡単な英語を話しながらタグラグビー教室を行います。
コーチ陣は、渋谷インターナショナルラグビークラブでコーチをしていて、オーストラリアやフランスが出身国です。2021年より、東京近郊の小中学校を訪問して英語でタグラグビーの指導をしています。
(<http://kojitokumasu.com/schoolvisit>)
- ②主催団体は「Next Step」。ラグビーワールドカップ2019組織委員会・事務総長特別補佐として、日本大会を成功に導いた徳増浩司氏(神田外語大学客員教授)が代表者です。(<http://kojitokumasu.com/profile>)
今回が初の都外開催、茨城県での初開催となります。
- ③SDGsの視点から自分たちの学習を見直すことを念頭に本プログラムに参加します。
SDGsの169のターゲットの一つに「4.7 2030年までに、(中略)グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、(後略)」とあります。「スポーツを通じた国際交流」「グローバルコミュニケーション」をキーワードに、国際社会を生きる人間として成長するための絶好の機会と捉えています。

■この件に関するお問い合わせ

笠間市立友部第二小学校 担当:教頭 結解(けっけ)

電話番号:0296-77-7946 ファックス番号:0296-77-7947 e-mail:tomobe2sho@gmail.com